

2024年9月
No.24-086a(全)※0

ThinPrep 法による婦人科材料等液状化検体 細胞診検査開始のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では婦人科材料等液状化検体細胞診検査に自社開発の方法を用いておりましたが、HPV単独法での子宮頸がん検診が実施されることに伴い、HPV検査と細胞診検査を同一の容器で実施できるThinPrep法での婦人科材料等液状化検体細胞診検査を開始することといたしました。つきましては、下記の通り検査内容をご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。
敬具

記

■検査要項

項目コード	-
検査項目名	婦人科材料等液状化検体細胞診
検査材料	子宮腔部、頸部 LBC 容器：[容器番号:81番]液状細胞診(LBC)婦人科用(ThinPrep)*1,2
保存方法	常温
検査方法	パパニコロウ
報告様式	ベセスダ判定/クラス判定/判定不能
所要日数	2~4日*3
検査実施料	150点+婦人科材料等液状化検体細胞診加算 45点加算
判断料	130点(病理)
備考	*1: 検体採取後の注意点 ブラシ、あるいはスパーテルで採取(綿棒での採取はお止めください)された後、採取器具を容器の中で十分攪拌して採取した細胞を洗い落としてください。ブラシの場合は、容器の底に採取器具の先端が広がるように押し付けた後に強くかき回してください。 ブラシの先端は容器の中に残さないでください。 *2: 容器は専用容器となります。指定容器以外の容器での提出では、検査をお受けできない場合がございます。 *3: 専門医の判定が必要な場合(原則としてベセスダ判定でNILM以外の判定)は通常の日数よりも数日遅れます。
検査委託先	株式会社キューリンパーセル (→0)

■受託開始

●2024年10月1日(火)より

以上